

# ふるさと学習レポート

【題】

## 新町天満宮について



福崎町立福崎西中学校

2年 1組 4番

名前 岡本祝子

# 1. はじめに

私が住む新町地区には天満宮がある。  
新町天満宮には昔から変わらず「なで井」が  
あったり、梅の木が植えられていたりしている。  
新町天満宮の歴史が気になり、ふるさと学習を  
通して色々なことを調べることにした。

## 2. 天満宮について

・そもそも、「天満宮」とは？

↳ 菅原道真(すがわらのみちざね)を祭神  
とする神社のこと。「てんまぐう」や  
「天神(てんじん)さん」と呼ぶこと  
もある。



菅原道真

道真が参詣した大將軍社の前に突如  
マツが生え靈光を放ったと聞いた  
村上天皇が、天曆3(949年)年  
に境内に道真をまつたところからはじまる。

・日本で特に有名なところは？

★ 太宰府天満宮 (福岡県)

★ 北野天満宮 (京都府)

★ 大阪天満宮 (大阪府)

★ 防府天満宮 (山口県)

★ 湯島天満宮 (東京都)

道真への尊敬が深まる  
とともに、全国各地  
に「天満宮」が  
広まった!

「天満宮」の「天満」の名は、道真が死後に送られた神号、  
『天満(そらみ)大自在天神』から来たんだ。?

### 3. 新町天満宮の現地調査

実際に新町天満宮へ行って写真を撮ることにした。



天満宮の表側 ↗



天満宮の裏側 ↗



● 入り口付近にある「狛犬」について

狛犬とは、ライオンや犬に似た日本の獣で、想像上の生物。魔よけとして置かれている。

・口をあけている理由

よく見ると、右側の狛犬は口をあけているけれど、左側の狛犬は口をしめている。この口元は、「阿吽(あうん)」の形を示している！

「阿吽」の「阿」は口をあけて、「阿吽」の「吽」は口をしめて発音するから、口の形に違いがある。

右の狛犬の台座の「奉」と左の狛犬の台座の「献」で、「奉献」と読める。

→ 神様にたてまつる、という意味！



左側の狛犬



右側の狛犬

とうろう  
● 灯籠 について

天満宮の前には1列に灯籠が並べられていた。

この灯籠は、文字通り「灯」の「籠」であり、灯が「風など」で消えないように囲まれたもの。

新田天満宮の灯籠は、石でできているので「石灯籠」と呼ばれている。



1列に並べられている灯籠

● 井戸 について



天満宮の右手側には、井戸がある。

深さは約2メートルほどで、水も入ってなくとても浅い。

● 天満宮などに井戸がある理由

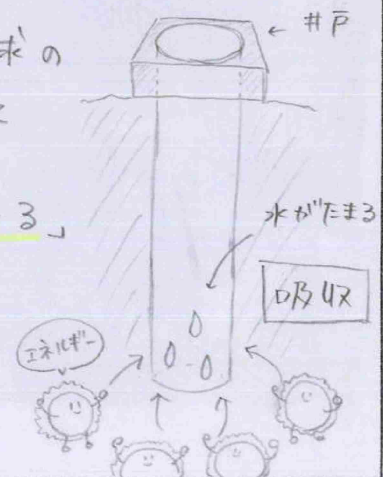
日本では、古くから井戸は信仰の対象であったため、天満宮や多くの神社に井戸がある。

井戸の地下水脈は長い年月をかけて地球のエネルギーを吸収し、それを組みあけて生活用水としていた。= 昔の人は

「井戸には大きなパワー、聖なる力が宿る」と考えられていた。



そのため、井戸を解体する場合はお祓いされることが多い！



● なぜ牛について

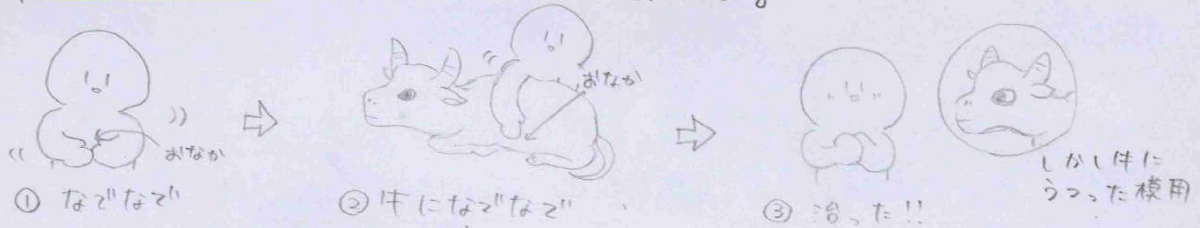
天満宮の左手側には「なぜ牛」がある。大きい牛と白い小さい牛の2頭がいる。

牛の頭や鼻に10円玉や5円玉がよくのっていて、牛をなでる人が多くいる。



● なぜ牛とは

自分の身体の悪いところや具合の悪い部分をなでたあと、その牛の同じ部分をなでると悪いところが牛に移って病気が治るといふまじないのこと。



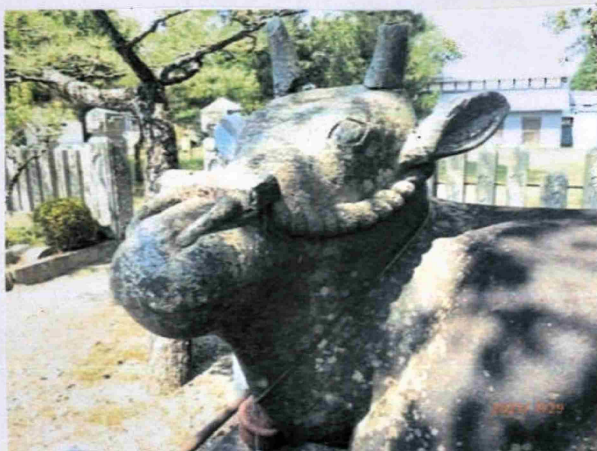
邪気を人形にうつして祓い、心身を清める、ということ。

↓ちなみは

病気や邪気がなおるだけでなく、  
幸運に恵まれるという言い伝えもある！

● なぜ牛なのか

道真が深く牛を慈しんでいたから。



● 学問の神様「二宮金次郎」の像について

新町天満宮には学問の神様である二宮金次郎の像もある。

● 二宮金次郎の歴史

江戸時代、農家に生まれた二宮金次郎は日々の生活が大変貧しく、仕事をしてお金をかせぎながら勉強に励んだというエピソードがある。



● 二宮金次郎と天満宮の関係

二宮金次郎の歴史から分かるように、薪を背負って本を読んでいる有名な姿は、そのような話を反映されているとしている。

↳ 努力を重ねることの大切さを象徴した。

“学問の神様”として多くの  
人々から親しまれ、  
祀られている。



● 梅の花について

天満宮には梅の花が並んで植えてある。



これは、管原道真が梅をこよなく愛していたから。

梅の花は  
1月下旬～4月下旬  
にかけて  
咲くものが  
多いよ！



● 拜殿に納められた「絵馬」について

拜殿にあがって天井側には色々な絵馬が納められている。自分で数えてみると、全部211枚!!

・ それぞれの絵馬の歴史

1枚目



平成23年1月に納められた絵馬。天満宮の世話をした方々の名前が書かれている。世話人は年齢が決まっているそうです。1番新しい。

2枚目



馬に乗った人の姿が描かれている。99分道真。昭和14年1月に描かれたもの。

3枚目



すごく昔に描かれているため、絵の色が落ちてしまっている。よく見ると、左側に道真らしき姿の人と、右側に道真の手下らしき人が描かれている。

4枚目



竜の絵。平成元年12月に描かれたもの。描かれた方と奉納者の名前が書かれている。

5枚目



昭和51年5月に奉納された。  
世話人の名前が書かれている。

6枚目



平成27年1月に世話人が奉納  
されたもの。

7枚目



昭和63年1月に世話人が奉納  
されたもの。

8枚目



平成9年10月に世話人が奉納  
されたもの。

9枚目



平成21年1月に世話人が奉納  
されたもの。

10枚目



光が見えませんでした





大正5年10月に世話人が奉納されたもの。

※ 写真はすべて  
7月29日に撮影  
しました。

#### 4, おわりに

- 新田天満宮について調べてみて、絵馬や井戸などの古くから言い伝えられてきたものが多く、天満宮について多くの歴史が知れて良かった。
- 狛犬やなで牛は、もっと調べたら歴史や言い伝えなどを知れると思う。もし調べられたり、話を聞いたりする機会があれば、もっと詳しいことが知りたいと思った。
- 絵馬を調べたり写真をとるのが難しかった。
- 昔から住んでいて、天満宮は家に近いのでよく小さいころ遊んでいたのに、天満宮についてよく知っているつもりで居たけれど、いざ調べてみると全く知らなかったことや、詳しくは知らなかったことなどが、このふるさと学習を通して知ることができて、自分にとってとても良い機会になったと思う。

## 5, 参考文献

### • 天満宮 について

- <https://fukufuku-me.com/what-is-tenmangu/>
- <https://kotobank.jp/word/%E5%A9%A9%E6%BA%80%E5%AE%AE-102803>

### • 狛犬 について

- <https://ja.m.wikipedia.org/wiki/%E7%8B%9B%E7%8A%AC>
- <https://m1kako.com/post-139-139>

### • 灯笼 について

- <https://ja.m.wikipedia.org/wiki/%E7%B1%A0>

### • 井戸 について

- <https://kaitai-mado.jp/base/ido-kaitai/>

### • なぜ井戸 について

- <https://ja.m.wikipedia.org/wiki/%E6%92%AB%E7%89%9B>

### • 二宮金次郎 について

- <https://www.asahimoritenmangu.com/description-godoflearning-todigi>

### • 梅の花 について

- <https://goshuin-dash.jp/archives/44711>

### • 新町天満宮 について

- <https://iimono.town/spot/63101>